Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

多摩区

令和８年度
第１回のぼりとミーティング



２０２６年
７月２９日（水）
１４：００～１６：００

＠多摩区役所１階講堂

本日のプログラム

オリエンテーション：のぼりとミーティングの取組について

第１部：令和８年度の活動報告

第２部：マッチングワークショップ

第３部：お知らせ･集合写真撮影

16時まで会場を開放しておりますので
閉会後も自由に親睦を深めていただき
新たなつながりをつくりましょう！



オリエンテーション

のぼりとミーティングの取組について



何のための「のぼりとミーティング」？

川崎市で推進している

「地域包括ケアシステム」

の一環として実施しています。

川崎市が目指す地域包括ケアシステムとは？

そもそも・・・・・「地域包括ケアシステム」って？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**高齢者を対象**に**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組み**のことを指します。

●川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン（平成２７年３月策定）

基本理念

川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの構築による**誰もが**住み慣れた地域や自ら望む場で安心して暮らし続けることができる地域の実現

基本的な５つの視点

①意識の醸成と参加・活動の促進
②住まいと住まい方
③多様な主体の活躍
④一体的なケアの提供
⑤地域マネジメント

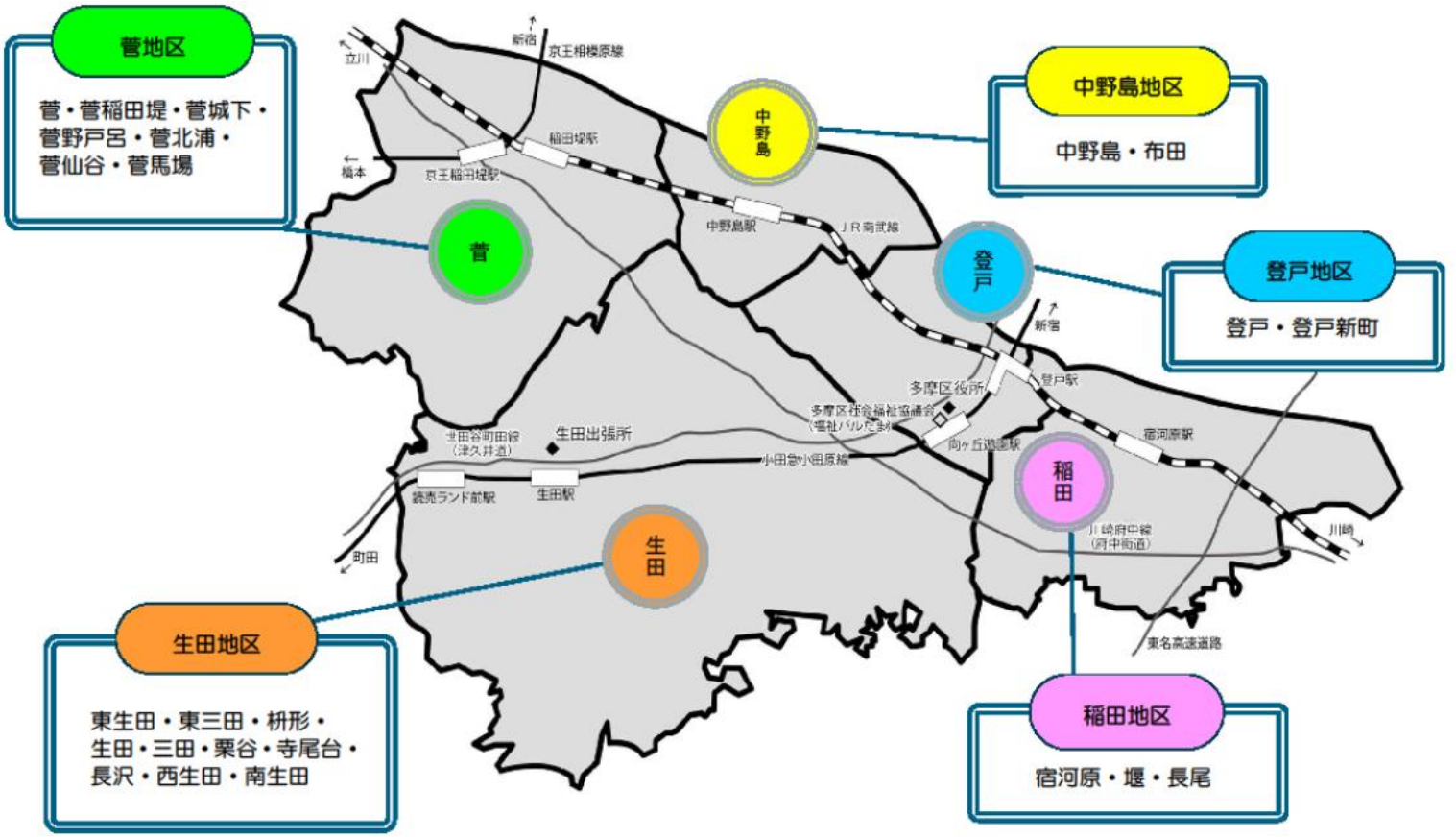


川崎市地域包括ケアシステム広報キャラクター「あいちゃん」

※令和6年度地域コーディネーター研修資料を基に作成

多摩区内の地域づくり

- 川崎市では、市内を44の圏域に分け「地域ケア圏域」を設定
- 多摩区は5つの地域ケア圏域（登戸、菅、中野島、稲田、生田）ごとに地域特性に応じた地域づくりを実施
  ※多摩区では地区社会福祉協議会の区割りを参考に設定



地域づくりって？

住民等が自発的かつ自由に取り組む地域の活性化、つながりづくり等

・市民活動
・住民同士の交流
・社会課題を解決する組織、場

市民の自発的・自主的な取組として行われる様々な活動、地域の関係機関や団体・企業・商店街などの多様な主体によって行われる地域課題解決につながる、地域主体の取組

令和6年度地域コーディネーター研修資料を基に作成

登戸地区での地域づくりの取組

のぼりとミーティングの開催

【目的】

地域活動団体より「団体は数多くあるが横の繋がりがなく、お互いの活動を詳しく知らない」といった意見が多くあがったため、団体の情報交換のための交流会を開催し、地域包括ケアシステムへの理解を深め、地域の関係づくりを活性化させ、地域住民による課題解決を図ることを目的として、
平成30年にのぼりとミーティングが発足しました。

のぼりとミーティングの大きな方向性

第1フェーズ（平成30年～令和5年）

⇒お互いの活動を知ろう！

R6年度から
引き続き

第2フェーズ（令和6年～令和9年）

⇒登戸地区の活動団体の困り事・心配事を踏まえ、地域をより豊かにするために、区内の様々な活動団体や場所などの地域資源を把握し、新たなつながり、新たな取組が生まれる環境・きっかけをつくろう！

今の取組に地域資源を少しかけ合わせることで、取組がちょっと豊かになるアイデア ＝ **地ケ算「〇〇×〇〇」**

第3フェーズ（令和9年～）

⇒登戸地区における支え合いの地域づくりの体制・しくみを形成

地ケ算
3

まちの保健室

たまふれあいグループ
Tama Fureai Group

継続

実施日 令和7年10月14日（火）
13:30～15:00

場　所 登戸老人いこいの家
(登戸新町237番地)

地ケ算メンバー 多摩区社会福祉協議会 × たまふれあいグループ × 登戸地域包括支援センター

内　容

令和5年度多摩区社協・登戸包括共催の「健康まつり」に、たまふれあいグループが「まちの保健室」で協力したことがきっかけで始まった取組です。
フレイル予防・健康増進を目的に1年を通して各地区の老人いこいの家で開催しております。
今回は血管年齢・骨チェックや健康・介護・施設相談に加え、登戸老人いこいの家限定で認知症予防コグニサイズ運動も実施しました。限定実施の内容は各地区のニーズによって変えているそうです！また、参加いただいた地域住民の方に、たまふれあいグループのボランティアの方々が作った、住まいに近い地域包括支援センターの連絡先マグネットを配布していました！

スタッフの方の感想

団体同士の協力でより多くの住民の方に対して、健康づくりに対する意識向上や、いこいの家・包括を知らない方への周知ができた。

▼ 骨チェック



▼ 健康・介護相談



▼ コグニサイズ体操

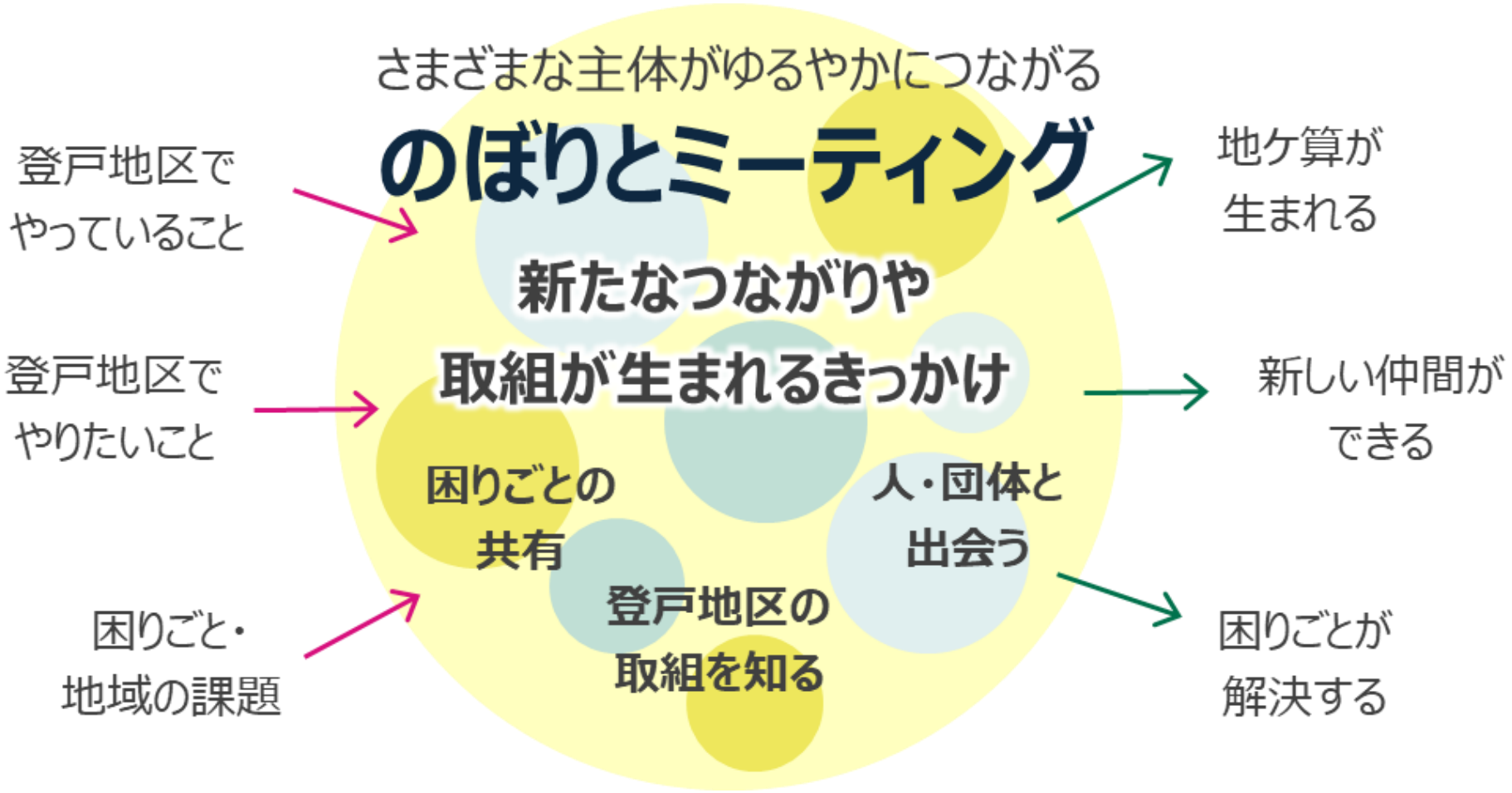


▼ マグネット配布



のぼりとミーティングの最終的な役割とは？

新たなつながりや取組が生まれる**「ハブ（ネットワークの結節点）」**



【交流会の開催／年２回程度】

令和７年度の「のぼりとミーティング」の取組

交流会

第１回のぼりとミーティング

開催日：令和７年７月２９日（火）
場　所：多摩区役所６０１会議室
参加者：計３５名

内　容：登戸地区での活動見学会･地ケ算の活動報告
新規参加団体の活動紹介
グループ意見交換会





グループ意見交換会では…

団体同士の「**強み**」×「**強み**」を
テーマにおいた地ケ算アイデアについて
意見交換を行い、３０件以上の地ケ算の種が生まれました。

第２回のぼりとミーティング

開催日：令和８年３月５日（木）
場　所：多摩区役所６０１会議室
参加者：計２９名

内　容：登戸地区での活動見学会･地ケ算の活動報告
グループ意見交換会





グループ意見交換会では…

団体の「**困り事**」×「**強み**」を
テーマにおいた地ケ算アイデアについて
意見交換を行い、約１５件の地ケ算の種が生まれました。

**第2回で生まれた地ケ算の種について、実現できるよう、
今年度よりスピンオフ企画として動き出しました。※後ほど報告します**

令和７年度の「のぼりとミーティング」の取組

活動見学会

目 的 百聞は一見に如かず。交流会以外の場でも団体の活動を知ることができる場として実施。

令和７年度の活動見学会

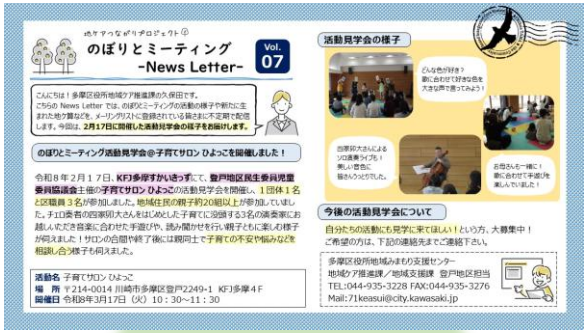
第３回活動見学会**@Cafe POP!**
第４回活動見学会**@多摩区社会福祉協議会＆登戸地域包括支援センター**
第５回活動見学会**@子ども食堂（佐藤酒店）**
第６回活動見学会**@まちの保健室**
第７回活動見学会**@子育てサロンひよっこ**







見学後は…



見学会の内容を
NewsLetterに
まとめ…

メーリング配信や
区HP、交流会にて
発信を行いました

令和７年度の「のぼりとミーティング」の取組

交流会・活動見学会以外の取組として…



■活動紹介ハンドブックの更新・公開

のぼりとミーティングの取組や参加団体の活動紹介をしている
「活動紹介ハンドブック」を、第２フェーズのスタートに合わせてリニューアルしました。



■地ケ算紹介シートの更新・公開

のぼりとミーティングメンバーが実施した地ケ算を、「地ケ算紹介シート」にまとめ、
メーリング配信や区HPへ掲載しております。

■メーリングリストの運用

団体の活動周知や困りごとの共有など、参加者の皆さまが今後もつながっていくための
情報発信ツールとして、メーリングリストの運用をしております。



令和７年度の「のぼりとミーティング」から分かったこと

アイデアが動き出す！

交流から生まれたアイデアが、
少しずつ形になり始めています。

第１部

令和８年度の活動報告

① スピンオフ企画「広報ワークショップ by NAGOMI～まちの縁側～」

② 第８回活動見学会@たまふれあいグループホーム登戸新町

③ Cafe POP!広報ブースの活用について

④ 登戸地区の地ケ算の紹介

⑤ 新規参加団体の紹介



第１部

令和８年度の活動報告

スピンオフ企画

広報ワークショップ
by NAGOMI～まちの縁側～

令和８年度のぼりとミーティングスピンオフ企画

広報ワークショップ
by NAGOMI～まちの縁側～

令和8年6月26日（金）13:00～14:30
@多摩区役所11階1101会議室

開催の背景

令和７年度第２回のぼりとミーティングにおいて、多くの団体から、広報に関して以下のような課題や困り事が共有されました。

- イベントの参加者が集まらない
- SNSの活用方法が分からない
- 活動の周知がうまくいかない

これを受け、本ミーティングの参加団体であり、地域で実践的な広報に取り組んでいる「NAGOMI～まちの縁側～」に御協力いただき、広報に特化したワークショップを開催しました。

当日は、のぼりとミーティングのメンバー６団体９名と区職員４名が参加し、「NAGOMI～まちの縁側～」を中心にワークショップを行いました。

参加者の皆さんには、それぞれの団体で作成しているチラシやSNSなどの広報物を持参いただき、参加者全員で手に取りながら、見比べてみました。

終始リラックスした雰囲気の中で会話が進み、団体同士のつながりも深まるきっかけとなる場となりました。

広報活動の中で感じている悩みや工夫していることを気軽に共有し合ったり…





お互いの広報物の素敵なところや「こんな工夫もできそう」といったアイデアを出し合ったり！



第１部

令和８年度の活動報告

第８回活動見学会
@たまふれあいグループホーム登戸新町

第８回のぼりとミーティング活動見学会の報告

地域のつながりを育む交流スペース
グループホーム登戸新町を訪問しました！

＜場所＞
たまふれあいグループグルーホーム登戸新町
交流スペース
＜日時＞
令和8年7月13日（月）13：30～14：30
＜参加者＞
1団体1名と区職員4名





【見学してわかったこと】

地域住民が集い、福祉活動や多世代交流を行うための場所

活 用 例：ミニデイサービスや食事会
子育て世帯の交流会や地域の各種団体の
会議・講習会
施設利用者と地域住民の自然な交流の場

活用実績：保育園児を施設利用者との交流（昔の遊びや
遊戯の鑑賞）
小学校児童が利用者へ歌を披露
近所の住民がギターの練習場として活用





第１部

令和８年度の活動報告

Cafe POP!（療育ねっとわーく川崎）

広報ブースの活用について

Cafe POP!(療育ねっとわーく川崎)広報ブースの活用について

CafePOP!広報ブースの活用



活動やイベントの周知がうまくできてない

CafePOP!内で広報ブース作れるかも



CafePOP!の立地の良さを活用したのぼりとミーティングメンバーの活動周知



広報掲示までの流れ

1．画像をメーリングリストのアドレスへ送る
　アドレス：71keasui@city.kawasaki.jp
2．掲示について区役所と相談する
3．CafePOP!へ広報物を掲示しに行く
　※団体に掲示をお願いすることもあります！
4．掲載終了時は広報物を回収しに行く

注意点

- ✓ *1団体A3縦サイズ*
- ✓ *チラシを貼るA3色画用紙やデコレーション等の消耗品は各団体でご用意ください*
- ✓ *広報物は、のぼりとミーティングメンバーに限る*
- ✓ *宗教や反社会的勢力に関わるものはご遠慮ください*
- ✓ *掲示物には、問合せ先を明記ください*
　※CafePOP!では問い合わせ対応はできません！

Cafe POP!(療育ねっとわーく川崎)広報ブースの活用について

広報場所

- ✓ 道路に面したスペースで広報できる！
- ✓ 人通りが多く、たくさんの人の目に触れる！





- ✓ A１サイズのボード
- ✓ １枠はミーティング概要説明
- ✓ ３枠を募集枠とします！



- ✓ 悪天候の際は掲示を中止します

第１部

令和８年度の活動報告

事前アンケートで
ご回答いただいた

登戸地区の
地ケ算の紹介

地ケ算シートの見方についてご説明します

ご紹介の前に…

マークの意味

【継続マーク】

継続

：継続して行われている取組

【地ケ算メガネマーク】

地

：のぼりとミーティング以外での出会いをきっかけに生まれた取組や、普段からの取組でメガネ（フィルター）を通してみると、地ケ算の概念と一致するもの（通称　地ケ算メガネ）



地ケ算
5

プラバン制作（福祉授業）

継続

実施日 令和8年1月28日（水）
10:45～12:15

場　所 登戸小学校

地ケ算メンバー 登戸小４年生 × いっぽいっぽ利用者
（いっぽ舎・多摩ワークショップ）

内　容

福祉授業・ボッチャ体験の後、インプットのみの活動から、双方が関わりながら作品を作り上げていく体験として、一緒に制作活動を行いました。
プラバンにイラストを描いて、合わせてひと言標語も。完成品はプラバンストラップになりました。



いっぽいっぽスタッフの方の感想

作っておしまいでなく、一緒に販売までしたいという希望がありました。
カリキュラム的な時間制限のため、実現にまでは至りませんでした。
工夫して実現できたらと思います。



地ケ算
6

健活SpotGuide～明日の健康　コミュニティカフェめぐり～

実施日　令和７年１月～6月
（令和７年９月作成）

場　所　登戸周辺の地域カフェ　等

地ケ算メンバー　CafePOP！
NAGOMI-まちの縁側-　ほか

×

たまふれあいグループ
生活支援コーディネーター（SC）

内　容

このガイドブックは「多摩区カフェまっぷ」や「のぼりとミーティング　活動紹介ハンドブック」に掲載されているスポットを実際に訪れ、地域活動デビューした方の感想を参考に作成したものです。
「身近にこんな活動があるなんて知らなかった。みんなにも知ってもらいたい！」というご本人の思いを形にしました。



たまふれあいグループ　生活支援コーディネーター（SC）の感想

訪問リハビリを利用していた健活女子“もーちゃん”に調査員になってもらい、各々の活動を巡った感想をもとにマップを作成しました。おかげで運動習慣ができてご本人は訪問リハビリを卒業！協力してくださったスポット（地ケ算メンバー）の皆様に感謝です。

地ケ算 7

若者料理教室（多世代交流調理体験会）

継続

地

実施日 令和８年１月３１日（土） 9:30～12:30

場　所 多摩区役所６Ｆ 調理室

地ケ算メンバー たまふれあいグループ 障害支援事業所 たまフレ！ × 食生活改善推進員 連絡協議会 （ヘルスメイト） × たまふれあいグループ たまふれサポーターズ

内　容

たまふれあいグループの農園イベントへの協力依頼をきっかけに、食生活改善推進員連絡協議会のヘルスメイトさんとのイベント交流が始まりました。
栄養のプロであるヘルスメイトさんに、障害者の余暇活動の「調理体験会」に協力していただき、地域住民の「たまふれサポーターズ」さんが体験会のボランティアをして、食を通して分野を超えた多世代交流の場になっています。



障害支援事業所たまフレ！の感想

ヘルスメイトさんによる調理・栄養指導と、障害に理解のある「たまふれサポーターズ」の皆さまにご協力いただき、たまフレ！の就労支援の取組みを地域の皆さまに知っていただくとともに、利用者が地域の方々と関わる機会を持つことで、より一層の自立促進につながったと思います。
「食に関する仕事に就きたい！」という利用者も現れ、ヘルスメイトさんやサポーターさんも若者から元気をもらい、やりがいを感じていただけたようです。

地ケ算 8

ふくし寄合処による介護予防教室

継続

実施日 令和7年7月8日（ 火 ）
13:30～15:00

場　所 登戸老人いこいの家

地ケ算メンバー 多摩区社会福祉協議会 × 登戸地域包括支援センター

内　容

ふくし寄合処において高齢者の集いの場の活性化を図る目的として共催で活動を行いました。
包括の看護師による熱中症対策の講話や部屋の温度が確認できるチラシの配布、ご自身の歩行を再確認していただき転倒予防に繋げていただく歩行の健康診断を企画しました。

今年度も夏の猛暑が予想され7月に看護師による熱中症に関する健康講話を行いました。11月には認知症予防として脳トレやイス体操を企画しています。



参加職員の感想

参加者の皆さんにいこいの家での集いの場「ふくし寄合処」、介護予防に対する意識づけや高齢者の相談の場である包括の周知が行えました。
歩行の健康診断では、普段なかなか知ることのできない自分の歩き方のクセを知ることができ、転倒予防の意識づけに繋がりました。地域の介護予防、健康増進のために、他職種の方とも連携して内容や周知の方法を工夫していきたいと思います。

第１部

令和８年度の活動報告

新規参加団体の紹介

第１部

新規参加団体の紹介

ＢＬＵＥ多摩川

武部　竜也

ＢＬＵＥ多摩川

自己紹介

名前：武部竜也
（たけべ　りょうや）
出身：東京都東大和市
居住地：藤沢市辻堂
趣味：サーフトリップ
島巡り
オープンウォータースイム
所属：株式会社BEACHTOWN
役割：直営クラブの管理運営
SUPインストラクター



BEACHTOWN

私の主な仕事



BLUE多摩川アウトドアフィットネスクラブ

登戸・多摩川
カワノバ

カワノバ

以前の仕事

TIPNESS





OASIS
RAFEEL







ライフスタイルクラブ
Terras

ASOBUILD



ＢＬＵＥ多摩川



BLUE多摩川アウトドアフィットネスクラブ

ＢＬＵＥ多摩川











美しい自然の中で健康になる。

ＢＬＵＥ多摩川





Aエリア：駐車スペース
Bエリア：BBQ
Cエリア：コンクリート広場
Dエリア：多目的スペース
Eエリア：デイキャンプ

その他アウトドアイベント開催
イベントや撮影利用受付中です！



第１部

新規参加団体の紹介

一般社団法人
WSG Community Design
渡部 有紀



人×地域×場づくり



環境づくり
（CLEAN UP）



子どもプログラム
（KIDS PROGRAM）



地域連携
（EVENT）

OUR VISION

人と地域がつながり、それぞれの想いが形になる街へ。
持続可能なつながりと、新しい関わりを現場から生み出します。



一般社団法人WSG Community Design

■ 私たちについて

WSG Community Designは、「人と地域をつなぐ“場づくり”」を軸に、
地域イベント・スポーツ・環境活動を 実践している
コミュニティ団体です。

■ 主な活動

・地域イベントの企画・運営
・子ども向けスポーツ・体験プログラム
・地域連携・コーディネート
・清掃活動/稲田多摩川公園を中心に年間50回以上
（人が集まり交流できる場へ環境改善）

■ 大切にしていること

「人が集まり、つながりが生まれる場づくり」
を大切にし、現場での実践を重ねています。

■ ご一緒できること

・イベント企画・運営のご依頼
・地域活性・にぎわいづくり
・環境活動・清掃活動の連携
・企業・行政との協働プロジェクト

CONTACT/お問合せ先

HP

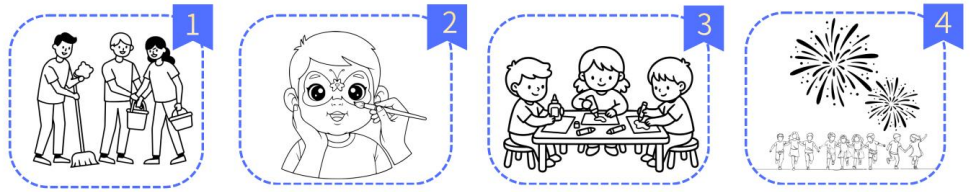
@WSG_KAWANOBA

@WSG_FOOTBALLCLUB

69mo114@gmail.com



☆☆☆カワノバ×夏祭り☆☆☆



1 みんなでクリーンナップ ゴミ拾い

2 フェイス・ハンド ペイント

3 キラキラ ワークショップ

4 ワクワクスポーツ体験 みんなで花火

イベントプログラム全部楽しめて
１人５００円！ワンコイン！

プログラム

フェイス・ハンドペイント
13時30分～・先着３０名
事前予約も受付中・Instagram DM

キラキラワークショップ
好きなものを好きなだけ使って
世界に1つオリジナル作品を作ろう♪

ワクワクスポーツ体験
みんなでチャレンジ♪

みんなで花火
フィナーレ！みんなで花火♪

協賛

イベントプログラムチケットご購入
パティスリーNocoNocoレモンケーキ1個
先着３０名様にプレゼント！
パティスリーNocoNoco 044-789-8668

協賛

King&Jessie.樹.多摩ハウジングオーナー様 より
ゴミ拾い参加の方、
King&Jessie限定・冷や汁
先着３０名様に1杯プレゼント！

お問い合わせ

タイムスケジュールなど、詳しくはこちらをcheck!!
主催
WSG FOOTBALLCLUB
Instagram
@WSG__KAWANOBA

第１部

新規参加団体の紹介

多摩区食生活改善推進員連絡協議会

小川　町子

第２部

マッチングワークショップ



ワークショップの概要

新しい出会いを見つけましょう！

「マッチングワークショップ」って？

【この企画が生まれたきっかけ】

　前回の交流会アンケートで、**「もっと他の団体とも話してみたかった」**という声を多くいただきました。
　そこで今回は、より多くの団体と交流し、新たなつながりや地ケ算のきっかけを見つけていただくため、**「交流型マッチングワーク」**を試験的に実施します。

【目的】

・多くの団体と顔見知りになる
・団体の強みや困りごとを知る
・新しい活動や地ケ算のヒントを見つける



ぜひたくさんの方とお話しし、
新しい出会いや活動のヒントを見つけてください！

ワークショップの流れ

ラウンド①



《20分》

ラウンド②

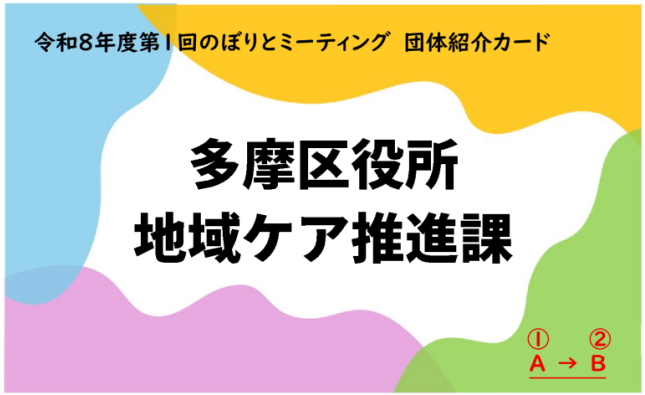


《20分》

移動

ルール説明

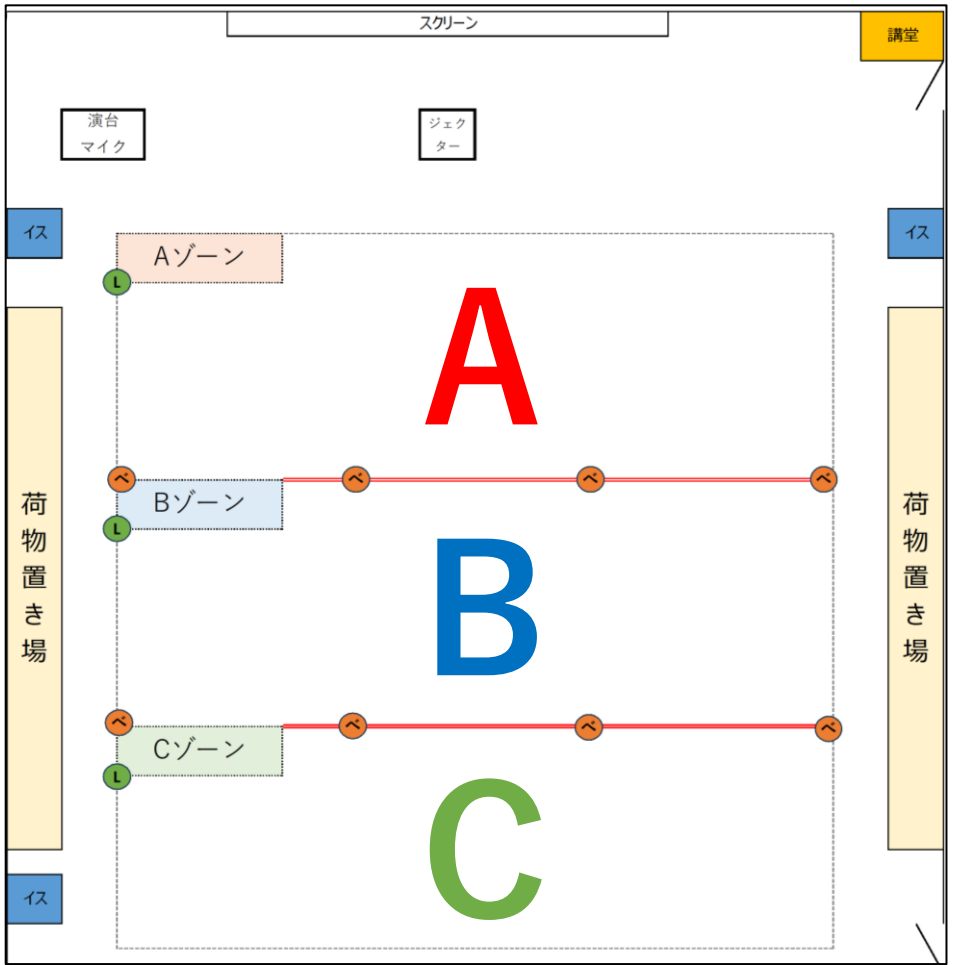
1. 各自ゼッケンを着用し、お手元の団体紹介カード（ショップカード）を持ちながら指定されたグループ内で自由に歩き回り、たくさんの人と団体紹介カードを交換し、強みや困り事などを話してください。



← 団体紹介カード

→ ゼッケン

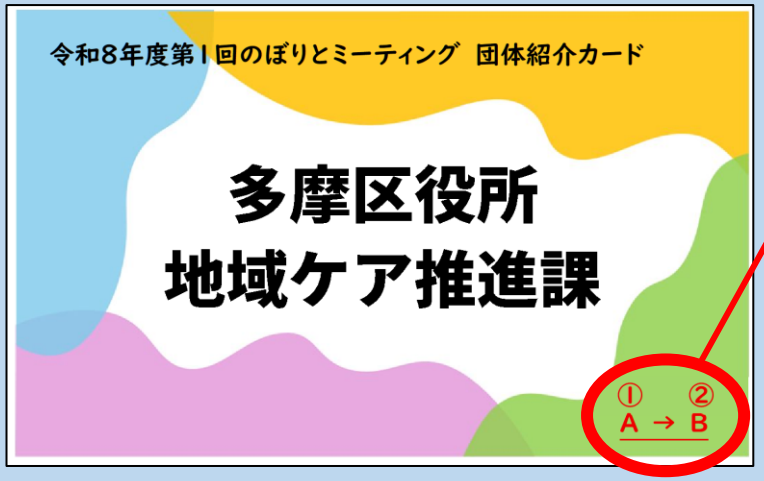




ルール説明

団体紹介カードの見方

外面



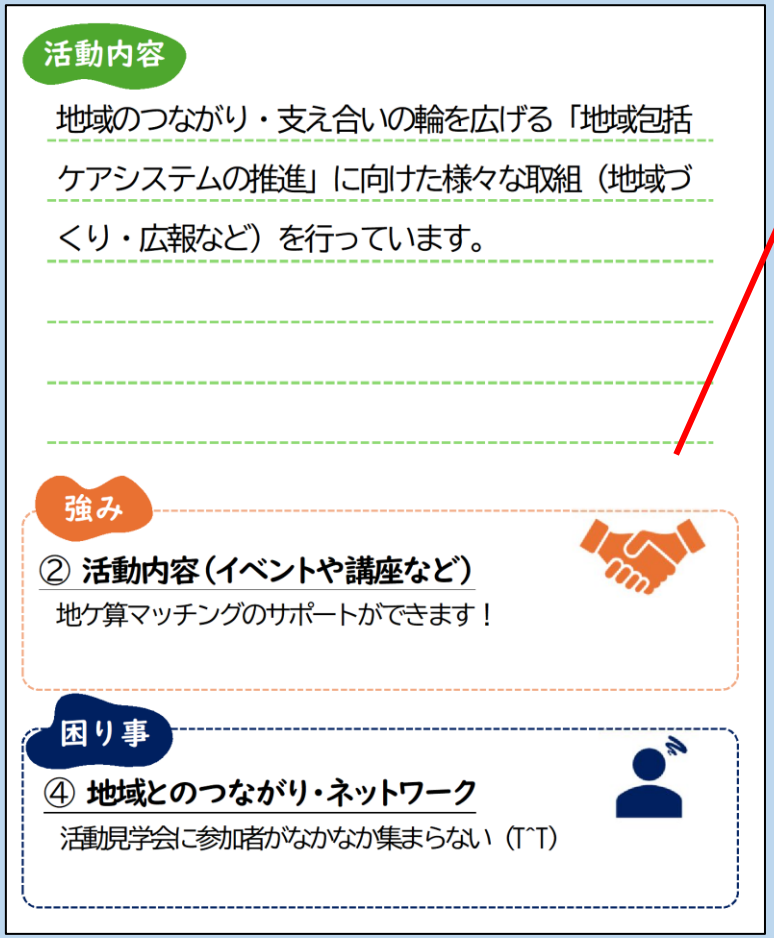
ラウンド１・２の間でグループの移動があります。移動の際は団体紹介カードの右下を参照いただき、ご移動をお願いいたします。

（受け取った相手が記入します）
交流した団体に関して、お話した内容や思いついた活動アイデアなど自由にメモできます。

ルール説明

団体紹介カードの見方

中面



事前アンケートで御回答いただいた内容をもとに、所属団体の「活動内容」「強み」「困り事」を記載しています。
追加で伝えたい事があれば、補記いただいても大丈夫です。

ルール説明

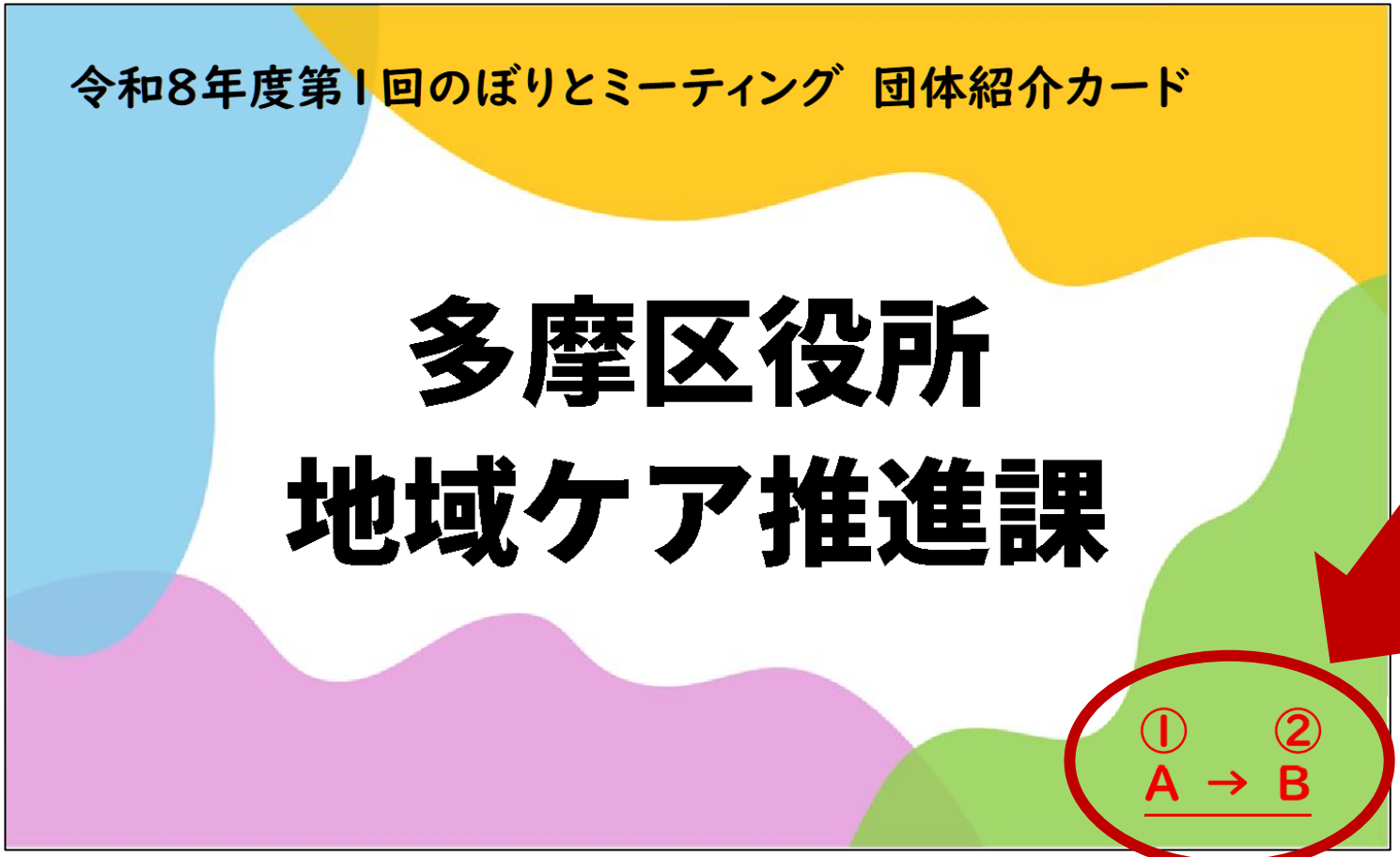
2. なるべく多くの人と中を深めてもらうため、３分を目安にお話を終わらせてください。
3. 困った際は「アシスト」と書かれた職員にお声がけ下さい。
4. ワーク中は走らず、周りに注意しながら歩きましょう。

※ 閉会後にアンケートを取ります。活動のアイデアが出ましたらそちらへご記入ください。

ご移動の仕方

団体紹介カードの見方

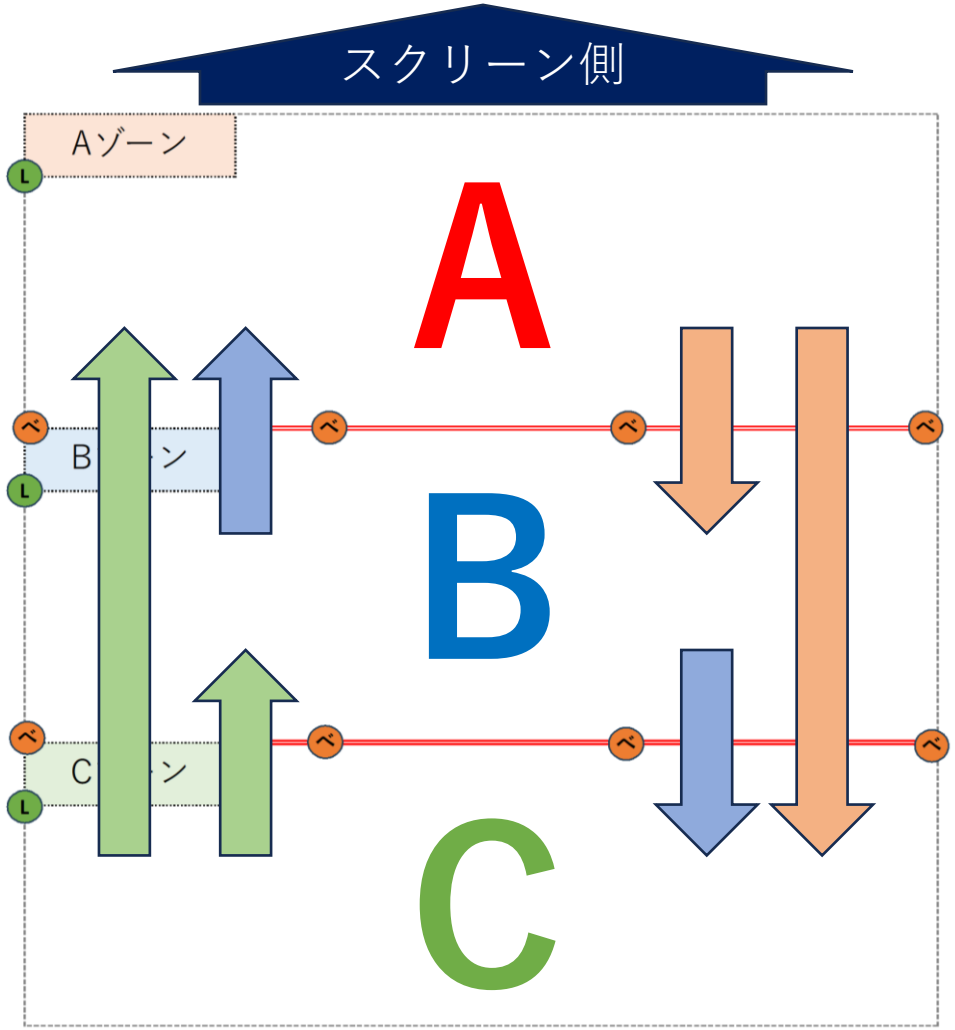
ラウンド２を始める前にグループのご移動をお願いします。
移動先は団体紹介カードの右下を参照ください。



ご移動の仕方

時計回りで移動をお願いします





第３部

事務局よりお知らせ



第３部

事務局よりお知らせ

多摩区地域包括ケアシステム マスコットキャラクター投票について



～暮らしの中の支えあいを伝える新たな取組～

多摩区地ケアキャラ投票

地域包括ケアシステム※を「わかりやすく」「親しみやすく」伝えるマスコットキャラクターを区民の投票により決定します。

セキセイインコ、ミーアキャット、梨と桃の妖精をモチーフにした3つのデザイン案の中から皆さんに選んでいただきます。あなたのお気に入りをぜひ選んでください。選んだキャラクターに合う名前も一緒に選ぼう！

※地域包括ケアシステム（略して「地ケア」）
住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちを実現すること

各キャラの詳しい情報はこちら

川崎市ＨＰへ移動します

投票はこちらから

専用フォームから投票できます

投票は簡単！！

7/1 ↓ 10/17

▽STEP 1 多摩区の地ケアにピッタリなキャラクターを選ぼう



セキセイインコ　ミーアキャット　梨と桃の妖精

▽STEP 2 選んだキャラクターに似合う名前を３つの中から選ぼう

Colors, Future! いろいろって、未来。 川崎市

お問い合わせは、地域ケア推進課まで
Tel：044-935-3228　Fax：044-935-3276

事務局よりお知らせ

第１回のぼりとミーティング開催後アンケートへの回答をお願いいたします（５分）





開催後アンケート回収後に
地ケアキャラアンケートにも
ご協力お願いします！！！